

経営発達支援事業評価シート【令和2年度】

I. 経営発達支援事業の内容

評価A：目標以上の実績、評価B：概ね目標に近い実績、評価C：概ね目標の半分程度の実績、評価D：ほぼ実績なし

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無
		H30	R1	R2	R3	R4	実績値	自己評価		
<b>1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】</b>										
アンケート調査による個社の経済動向調査の実施	無し	1回	1回	1回			4回	A	実施内容 (補助金活用含む) 地域内小規模事業者15社の経済動向調査を実施しました。 もたらされた効果や課題 巡回訪問などにおいて資料の提示や、事業計画策定における外部環境の把握に活用できました。 今後の対応等 (補助金活用含む) 引き続き実施します。	無し
地域外の経済動向調査の提供	無し	4回	4回	4回			4回	B	実施内容 (補助金活用含む) 北海道商工会連合会の小規模企業景況調査及び遠軽信金の景況レポートなど地域外経済動向の情報提供。 もたらされた効果や課題 商工会のHPにて公開。 今後の対応等 (補助金活用含む) 引き続き情報提供を行います。	無し
<b>2. 経営状況の分析に関すること【指針①】</b>										
ヒアリングシートを活用した定性面分析の実施	無し	4件	8件	8件			8件	A	実施内容 (補助金活用含む) ヒアリングシートを活用し、数字に表すことのできない自社の環境分析を実施した。 もたらされた効果や課題 今まで感覚的にしか捉えていなかった自社の問題点を発見することに繋がった。 今後の対応等 (補助金活用含む) 本年度は目標件数の実績となったが、数値にとらわれず支援を必要とする事業者に伴走的支援をしていきたい。	無し
財務諸表を活用した定量面分析の実施	無し	4件	8件	8件			8件	A	実施内容 (補助金活用含む) 決算書から作成する財務分析シートによって、自社の収益性、安全性、生産性などの分析を実施した。 もたらされた効果や課題 目標達成損益分岐点や利益確保などの経営相談の指標として活用すること繋がった。 今後の対応等 (補助金活用含む) 本年度は目標件数の実績となったが、数値にとらわれず支援を必要とする事業者に伴走的支援をしていきたい。	無し
専門家との連携によるセミナーの実施	有り	1回	1回	1回			2回	A	実施内容 (補助金活用含む) 高齢による事業承継予定企業対して、専門機関より診断士を派遣して個社に沿った個別支援を実施した。 もたらされた効果や課題 個社それぞれに対応した支援ができていますが、支援件数が多くなるとマンパワーでは対応しきれない可能性がある。 今後の対応等 (補助金活用含む) 現在のところ職員で対応できる件数のため引き続き実施する。	無し
<b>3. 事業計画策定支援に関すること【指針②】</b>										
事業計画策定対象者の掘り起し	無し	20回	40回	40回			45回	B	実施内容 (補助金活用含む) 事業計画を策定したことがない事業者には、事業計画書の必要性と有効性の説明を実施しました。 もたらされた効果や課題 多数の企業が事業計画を策定せずに現在まで事業を営んでいるので、どのように必要性を説いていくかが課題です。 今後の対応等 (補助金活用含む) 事業計画があることによって経営のコンパス的な役割となる説明を続けていきたいと思えます。	無し
事業計画策定支援セミナーの開催	有り	1回	1回	1回			0回	D	実施内容 (補助金活用含む) 平成30年度に集団講習会を実施したが、事業規模の違い、経営レベルの違いにより職員が個社に沿った個別支援を実施した。 もたらされた効果や課題 個社それぞれに対応した支援ができていますが、支援件数が多くなるとマンパワーでは対応しきれない可能性がある。 今後の対応等 (補助金活用含む) 現在のところ職員で対応できる件数のため引き続き実施する。	無し
事業計画策定企業数	—	4件	8件	8件			8件	A	実施内容 (補助金活用含む) 持続化補助金で8件の経営計画策定を支援しました。 もたらされた効果や課題 3件が初めての事業計画策定だったので、「自社の環境や状況について把握できた」という効果がありました。 今後の対応等 (補助金活用含む) 引き続き支援していきたいと思えます。	無し
<b>4. 事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】</b>										
事業計画策定後の巡回訪問回数	—	18回	36回	36回			63回	B	実施内容 (補助金活用含む) 事業計画を策定した事業者を定期的に訪問し、策定した計画が遂行できているかの支援を実施しました。 もたらされた効果や課題 事業内容によって国の補助金を活用できる事業者が多かったため、設備投資の費用負担を軽減する効果がありました。 今後の対応等 (補助金活用含む) 訪問回数にとらわれず、事業計画に軌道修正が必要な場合に早い段階で対応できるようにしていきたい。	無し
事業計画策定後のフォローアップ企業数	—	4件	8件	8件			8件	A	実施内容 (補助金活用含む) 同 上 もたらされた効果や課題 同 上 今後の対応等 (補助金活用含む) 同 上	無し

経営発達支援事業評価シート【令和2年度】

I. 経営発達支援事業の内容

評価A：目標以上の実績、評価B：概ね目標に近い実績、評価C：概ね目標の半分程度の実績、評価D：ほぼ実績なし

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無
		H30	R1	R2	R3	R4	実績値	自己評価		
<b>5. 需要動向調査に関すること【指針③】</b>										
既存商品におけるマーケティング調査の実施	無し	2件	2件	2件			0件	D	実施内容 (補助金活用含む) 食品製造業者3件に札幌・東京のアンテナショップ「どさんこプラザ」でのテスト販売を打診しました。 もたらされた効果や課題 3件全てがテスト販売の必要性が無いとの回答だったため、本年度の支援は断念しました。 今後の対応等 (補助金活用含む) アフターコロナを見据え、新商品を開発する事業者や新たな販路開拓先を希望する事業者にあると感じました。	無し
特産品を活用した飲食店におけるアンケート調査の実施	無し	3件	3件	3件			4件	B	実施内容 (補助金活用含む) 愛食フェアの対象商品を注文した町内外のお客様にアンケートに回答してもらい商品開発・改良支援を実施しました。 もたらされた効果や課題 4件に調査報告書を提出し、味や量の満足度、提供スピードなどの改善点を提案をすることができました。 今後の対応等 (補助金活用含む) 遠軽産業協議会と連携してアンケート調査を実施したので、今後も継続して実施していきたい。	無し
商品トレンド情報や外部機関が実施した地域外需要動向調査の情報提供	無し	2件	2件	2件			12件	B	実施内容 (補助金活用含む) 日経テレコンで“今売れている食料品”などのヒット商品の情報をHPにて提供をしました。 もたらされた効果や課題 HPに情報を提供しているが、閲覧状況が不明のため効果が不明瞭である。 今後の対応等 (補助金活用含む) 今後は国内でのヒット商品や、伸びている商品などでどのように自社の販売促進に結びつけていくかが必要。	無し
<b>6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】</b>										
商談会展出支援企業数	有り	2件	2件	2件			3件	B	実施内容 (補助金活用含む) 食品製造業者に札幌市で開催された商談会及び物産展への出展支援を実施しました。 もたらされた効果や課題 新たな販路開拓先やバイヤーとの接触があり、自社の商品をブラッシュアップする機会を得ることができました。 今後の対応等 (補助金活用含む) 商談成立は容易ではないが、継続実施することで商品の改良や新たな顧客獲得に結びつくため継続して実施していきたい。	有り
商談会参加企業の商談成立件数	—	4社以上	4社以上	4社以上			0件	B	実施内容 (補助金活用含む) 上記商談会に出展した事業者がバイヤーと接点をもち、新たな販路開拓となるような支援を実施しました。 もたらされた効果や課題 成立は0社だったが、仙台市と名古屋市などでの新たな商談会に参加できるようになった。 今後の対応等 (補助金活用含む) 新たに商談会に出展する企業の掘り起こしを実施することで販路開拓支援を行っていきたい。	無し
SHIFT・HPの新規開設件数	無し	12件	20件	20件			2件	D	実施内容 (補助金活用含む) HPを持っていない事業者に新規HPの作成や、SNSの活用を支援しました。 もたらされた効果や課題 HPの必要性を感じる事業者がいるものの、今すぐ取り掛からなければならない事案ではないため先延ばしとなっている。 今後の対応等 (補助金活用含む) 必要性を感じる事業者へ無料の作成ツールや、補助事業を活用しての作成支援を実施する。	無し
上記HP等によるネット販売での売上目標	無し	1%以上	1%以上	1%以上			—	D	実施内容 (補助金活用含む) 買い物カゴ付きのHPの開設とニッポンセレクト（販売サイト）への掲載支援を実施しました。 もたらされた効果や課題 上記SHIFT及びHPの開設と販売サイトへの登録者が0件だったので、事業者の掘り起こしが必要な課題となりました。 今後の対応等 (補助金活用含む) 無料でHPを開設できることや、無料でネット販売サイトへ登録できることのメリットをさらにPRしていきたい。	無し

経営発達支援事業評価シート【令和2年度】

Ⅱ. 地域経済の活性化に資する取組

評価A：目標以上の実績、評価B：概ね目標に近い実績、評価C：概ね目標の半分程度の実績、評価D：ほぼ実績なし

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無
		H30	R1	R2	R3	R4	実績値	自己評価		
イベント集客数	無し	14,000	14,500	15,000			0	D	実施内容 (補助金活用含む) 新型コロナウイルス感染症の影響により、全地域でイベントが中止となった。 もたらされた効果や課題 中止のため効果なし。 今後の対応等 (補助金活用含む) アフターコロナを見据え、テイクアウト商品やデリバリー商品の開発を支援していきます。	無し
アスパラフェアによる参加店舗数	無し	21店舗	22店舗	23店舗			28店舗	A	実施内容 (補助金活用含む) 町内外の新たな顧客獲得のためアスパラフェアへの参加を各店舗に呼びかけました。 もたらされた効果や課題 参加店舗が目標件数より5件増加となり、地場産品のアスパラを町内外の消費者へ普及することができた。 今後の対応等 (補助金活用含む) いかにして町外から観光客を呼びこんで消費拡大につなげるかや、新たな特産品の発掘を関係団体と連携して実施します。	無し
オホーツクえんがる産業振興協議会による情報交換	無し	3回	3回	3回			2回	B	実施内容 (補助金活用含む) アスパラフェア及び愛食フェア実施における地域課題について協議をしました。 もたらされた効果や課題 町内外の消費者がアスパラをどのように食べたいか、不評だった点は何かなどの洗い出しができました。 今後の対応等 (補助金活用含む) 次年度は新たに『ジビエ』の取扱いや、アイルランド牛肉の取扱いなどを検討し集客を実施する。	無し

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無
		H30	R1	R2	R3	R4	実績値	自己評価		
1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事										
遠軽地区商工会連絡協議会による情報交換会	無し	1回	1回	1回			0回	D	実施内容 (補助金活用含む) 新型コロナウイルスの影響により中止となった。 もたらされた効果や課題 中止のため効果はなし。 今後の対応等 (補助金活用含む) 全会員へ支援内容を公開し反響があったので今後も継続して実施していきたい。	無し
他の支援機関・専門機関との情報交換	無し	4回以上	4回以上	4回以上			6回	B	実施内容 (補助金活用含む) 各職種で開催された研修会で問題解決の手法や、専門家派遣時に支援手法の着眼点などの情報交換を実施しました。 もたらされた効果や課題 新たな支援ノウハウや、新たな考え方など様々な支援技術を習得する効果がありました。 今後の対応等 (補助金活用含む) 若手職員には専門家派遣に同席してもらい支援現場の最前線を肌で感じ、ノウハウ習得に向けた活動をしたい。	無し

経営発達支援事業評価シート【令和2年度】

2. 経営指導員等の資質向上等に関すること										
職種別研修会の参加による資質向上	無し	-	-	-		4回	-	実施内容 (補助金活用含む)	商工会連合会などが実施する職種別研修会に参加し、支援能力の向上を図りました。	無し
								もたらされた効果や課題	補助員・記帳専任職員は所得税・消費税について税理士から直接指導をもらい、経営指導員は経営支援手法を学び、新たな経営相談や企業診断の知識を高めることができました。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	引き続き研修会に参加し支援スキルを向上させていきたい。	
専門家派遣による資質向上	無し	-	-	-		4回	-	実施内容 (補助金活用含む)	事業承継に関する専門家派遣や、HPを活用した事業PRに関する専門家派遣を実施した。	無し
								もたらされた効果や課題	事業承継相談により株式譲渡の費用軽減や承継時にトラブルになりやすい点などを重点的に支援できた。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	無料で活用できる事業であるため積極的にPRしていきたい。	
職員間の資質向上のためのOJTの開催、情報・指導ノウハウの共有	無し	-	-	-		4回	-	実施内容 (補助金活用含む)	補助員・記帳専任職員に対し指導・助言能力を高めるためOJTを実施しました。	無し
								もたらされた効果や課題	決算書の読み方、確定申告書の作成方法、経営計画書作成方法、外部環境調査の4点を実施しました。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	複雑で多様なニーズに対応するための体制作りを整えていきたい。	
3. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること										
事務局内部による検証	無し	4回	4回	4回		4回	B	実施内容 (補助金活用含む)	4半期に一度事務局内部で支援計画の進捗状況について報告及び内部検証を実施しました。	無し
								もたらされた効果や課題	情報の共有や進捗速度が遅いものなどの確認、事務局体制による業務の振り分けをすることができました。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	次年度も同様に実施していきます。	
外部有識者を交えた検証	無し	1回	1回	1回		1回	B	実施内容 (補助金活用含む)	評価委員会を実施し事業内容について見直し等を行った。	無し
								もたらされた効果や課題	会員が発達支援事業について把握していないため理解していただくように説明する場所が必要。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	各地区毎に報告会を実施して事業内容についての説明と積極的な活用をしてもらうように説明をしていく。	
理事会による見直し	無し	3回	3回	3回		3回	B	実施内容 (補助金活用含む)	商工会理事会において進捗内容及び今後の事業展開について報告をしました。	無し
								もたらされた効果や課題	発達支援計画の進捗確認をすることで計画見直しや計画実行性を高めることができました。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	理事会開催ごとに進捗確認をしていきます。	
事業結果の公表	無し	総会にて	総会にて	総会にて		1回	B	実施内容 (補助金活用含む)	本年度は初年度のため総会で発達支援計画の概要と推進事業について説明いたしました。	無し
								もたらされた効果や課題	商工会員に発達支援計画の有効性と活用事業者の掘り起こしを行うことができました。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	今年度の結果を公表することで、さらに小規模事業者の支援に結びつくようにしたい。	